

北九州市立松ヶ江中学校 学校通信

今は未来のためにある

令和8年度に高める力のキーワード

「あいさつ」、「黙働」、「敬語」、「アンテナ力」

No.2 | 令和8年9月4日 発行者;校長 小倉 大二

【学校教育目標】

校訓「誠実・勤勉・礼儀」に則り、
思いやりの心をもち、
新たな価値創造に挑戦する中で、
母校への誇りをはぐくむ生徒の育成

生徒と地域の方との心温まる話を紹介します

先月の8月27日（木）の16時頃、近隣に住む女性（以下「Aさん」）から、学校に次のような電話連絡が入りました。

「松ヶ江中学校の生徒さんから助けてもらいました。大変助かりました。

本当に素敵な若者から深い親切を受けました。」

本校生徒の善行に対するお礼の電話でした。詳しい内容をうかがうと、以下のような出来事があったことをAさんが語ってくださいました。

Aさんは、最近、目の手術を受けられたことに加え、以前から手足にも不自由があったそうです。Aさんは、当日の昼過ぎに、「ゆめマート恒見」で買い物をすませ、「東部農協前」のバス停留所からバスかタクシーで「猿喰」まで帰ろうしていました。Aさんは、重い荷物をいくつか持った状況だったこともあり、手が挙げられない状況でした。残念ながら近くのタクシー乗り場にはタクシーは停まらず、目の前を通りすぎてばかりです。（後で分かったのですが、タクシーはいずれも客が乗車中で、目が悪いAさんには、なぜ停まらないのかが分からなかったようです。）そこで、思わず「タクシー停まんね。」とつぶやいたそうです。

たまたま、バス停にいた本校男子生徒（以下「Bくん」）は、そのつぶやきを聞き、Aさんに歩み寄っていきました。そして、「タクシー呼びましょうか？ もし、門司港駅行のバスに乗るんだしたら、僕も乗るので、一緒に猿喰までいきましょうか？ 荷物もちますよ。」と声をかけたそうです。

さすがに、Aさんは申し訳なく思い、タクシーで帰ることにし、その旨をBくんに伝えたところ、Bくんはタクシーを呼び、タクシーが来るまで寄り添い、Aさんが安全にタクシーに乗るまで見届けてくれたということでした。

Aさんは、この善行（善い行い）をどうしても学校の先生方にも伝えたいと思い、学校に電話をくださったということでした。

右の写真は、今週行われた生徒会執行部15名による「あいさつ運動」の様子です。少しでも松ヶ江中の生徒の「あいさつ力」が高まればということで、生徒会執行部が主体的に企画した取組です。

今年度の生徒会スローガンは「十人十色～新しい一歩を踏み出し、自分らしく輝け～」です。先の善行、そして、生徒会執行部の動きは、まさに、このスローガンを体現した行為です。

ぜひ、松ヶ江中学校の全生徒が、新しい一歩を踏み出し、地域に愛されるとともに、自分らしく輝く人になってほしいと思います。



「個人情報インターネットに載せない」

夏休み期間の8月7日（金）に「北九州市ネットいじめフォーラム」が開催されました。北九州市のすべての中学校の代表生徒が集い、開催された取組です。本校からは、生徒会執行部2年生2名がこのフォーラム（集会）に出席しました。

上の文言「個人情報インターネットに載せない」は、その中で決まった「松ヶ江中学校区の行動宣言」です。

スマホもAIも使い方次第で、その価値が決まります。特に、ネット上に一度載せた個人情報や写真は、完全に消すことができません。何気ない投稿が犯罪やトラブルに発展しています。スマホやSNSはとても便利なものですが、使い方を誤ると大きな問題につながります。自分や友達の安全のためにも、「これは個人情報なのか?」、「これは世界中に公開されても安全なのか?」、一度立ち止まって考えることを実践してほしいと思います。

風邪・インフルエンザに注意 体調管理を！

9月に入り北九州市内の学校（八幡西区）でインフルエンザによる学級閉鎖が出ています。インフルエンザ流行の兆しが見られます。昨年度も9月ぐらいからインフルエンザが流行し始めています。「インフルエンザ＝寒い時期の病気」といったイメージでしたが、最近は違うようです。エアコンによる空気の乾燥と密封空間でのウイルスの繁殖、夏バテによる免疫力の低下がその原因のようです。

また、この時期に増えるのが、寝冷えによる体調不良です。残暑は続くものの夜は日に日に涼しくなっています。例年9月に寝冷えで風邪をひいたりお腹を壊したりする人も増えています。

来週の水～金曜日には第2回定期考査（9教科）もあります。手洗い・うがいはじめ、部屋の換気、就寝の際のエアコンの温度、寝具の調整等、体調管理を意識してほしいと思います。

職員研修（研究授業）の様子

9月2日（水）の6校時（他学年は下校）、3年生の3クラスで、職員研修として研究授業を行いました。「研究授業」とは、教員の授業力・資質向上を目的に、今求められている授業を他職員に公開し、放課後にその授業のよさや課題等を全体で協議する職員研修です。

特に、最近では、「学びの転換」といって「生徒主体の学びを大切にすること」が重視されるとともに、「タブレット端末（ICT）を活用すること」が求められています。こういった時代の流れに合わせ、授業を改善しています。

なお、本年度は学年毎に同様の研修を予定しており、1年生、2年生だけが残って研究授業を行うことも予定しています。

現在、ソサイエティ4.0（情報社会：ICT、SNS等の活用）からソサイエティ5.0（超スマート社会：AI、IoT、ビッグデータ等の活用）の時代へと移り変わろうとしています。今まで人間がしていたことをロボットが行う等、世の中が大きく変わっています。「そろばん→電卓→表計算ソフト」と、一般的に使用される道具が変わってきているように、世の中の変化に合わせ、教育も変わります。先日、報道されましたが令和12年度には小学校、13年度には中学校、14年度には高校で、「生成AIを活用する学び」が始まります。このような時代の変化に対応できるよう、本校職員は日々研鑽を積んでいるところです。

